

公民館だより



令和 7年 7月
発行：富県公民館

富県公民館 活動の様子

田植え作業も終わり、苗が風に揺れています。日に日に大きくなる様子を豊作を願っています。

「合同視察研修 蓼科」

六月六日（金）「蓼科の名勝と文化、隠れ家レストランを楽しむ」と題し、御射鹿池、



茅野市尖石縄文博物館、たてしな自由農園で研修してきました。御射鹿池は、東山魁夷画伯が描いた有名な作品「緑響く」のモチーフになった場所を見学し、博物館は国宝の「土偶」が二つ展示され（一つは大阪万博に出張していました）が、縄文時代について勉強し、自由農園では地元野菜等買い物をしました。お昼は春の花々が咲き誇るレストランで、ゆったりと和風フレンチを堪能しました。

「高鳥谷グラウンド整備作業」

六月七日（土）各区の区長、公民館分館長、スポーツ推進委員、田畑市議会議員、吉田市議会議員の皆様に出席していただき、高鳥谷グラウンドとマレットゴルフ場の草刈りと整備を行いました。怪我の無いよう互いに注意しながら、蒸し暑い中での作業でした。お陰様で綺麗に草が刈られ、気持ちよく運動ができると思います。参加された皆様にお礼申し上げます。



「第三十七回富県地区 区対抗ゴルフ大会」

六月八日（日）伊那エースカントリークラブで行われました。梅雨入り前の天気の中、多くの方にご参加いただきありがとうございました。結果を報告いたします。秋にも大会を予定しています。奮ってご参加ください。

地区の部	
優勝	貝沼区
準優勝	上新山区
第三位	南福地区

個人の部	敬称略
個人優勝	伊藤 秀明
女性トップ賞	小池八重子
ベストグロス賞	竹松 寿明
シニアトップ賞	北原 博美

興味のある方、いつでも富県公民館まで 電話：72-2318 FAX：74-1262

五月 兼題「雲雀」

「あげひばり 声はすれども 姿なく」

・感想から

「声はすれども 姿なく」の表現が面白い。雲雀が激しく鳴いているのだが、探しても見当たらない様子が面白い。

○篠田先生より・雲雀の特徴をとらえている。空に向かって飛び上がる様を思い起させてくれる。

「鳴き声に ひばりをさがす 散歩道」

・感想から

散歩していると大きな雲雀の声が聞こえる。しかし、姿が見つけれない。声はするが姿がわからない。

○篠田先生より・素直に書かれている。散歩をしていて声がするのでその姿を探「初ひばり さわやか風に 舞い遊び」

・感想から

春の爽やかな季節の中、舞っているように飛ぶ雲雀の自由に舞う様子が分かる高い所を遊ぶように飛んでいる様。

○篠田先生より・「初ひばり」(夏)と「さわやか」(秋)と、季語が重なるのが残念。↓「初ひばり 風にのりたる 遊びかな」

「晴天の 空に舞上 ひばりかな」

・感想から

晴天の中、気分良く舞い飛んでいる雲雀の様子。晴天と元気よく飛ぶ様子に明るさを感じる。

○篠田先生より・晴天の中を飛んでいる雲雀が、想像できる。実際に見た様子。「舞上」↓「舞上ぐ」と送り仮名を付けるとよい。

「悪戯鬼や 雲雀巣さがす 麦畑」

・感想から

雲雀が中心でなく、雲雀の巣を探す悪戯鬼が中心の句。視点が違つておもしろい。

○篠田先生より・「雲雀」と「麦畑」と季語が二つだが、「雲雀」が主なのでよい。

語順を変えて整えたい↓「雲雀の巣 さがす悪戯鬼 麦畑」

「末黒野や 雲雀峽田の畦を 飛び立てり」

・感想から

田んぼの畔から雲雀が飛び立つ様子。山の近くの田んぼから雲雀が飛び立つ様子。「黒野」から野焼きした土手から飛び立っている。

○篠田先生より・「末黒野」の季語を使った句をもう一つ作りたい。中七のリズムをよくしたい。↓「雨上がり 雲雀峽田を 飛び立てり」